

境川金森調節池工事における 杭打ち機転倒事故

経緯および再発防止対策

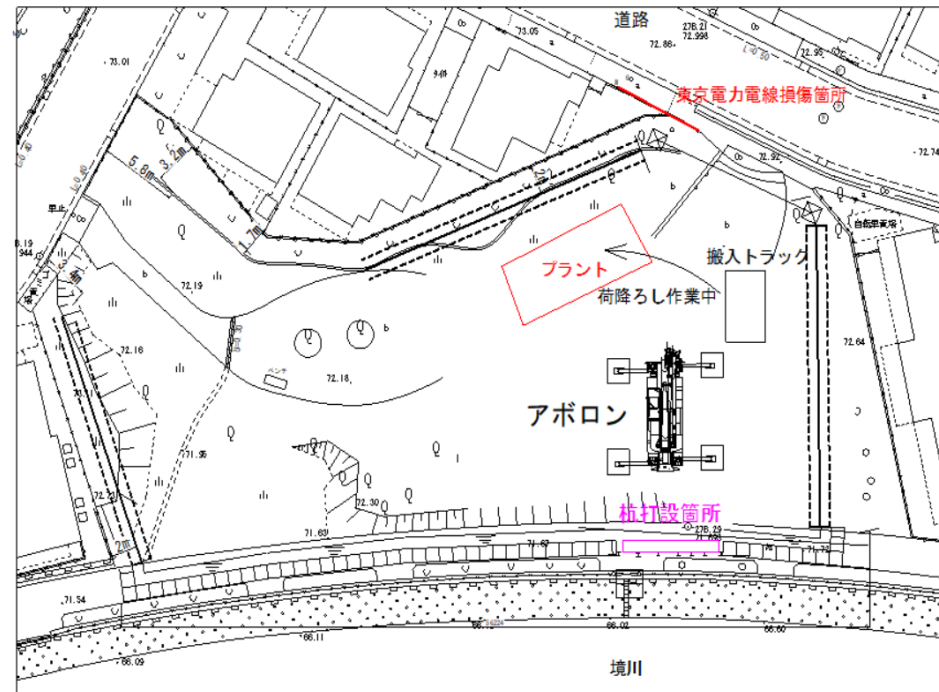
1. 境川金森調節池工事 相模原市側作業ヤード 事故発生場所：神奈川県相模原市南区 上鶴間本町9丁目地先 事故日時：令和元年6月14日午前11:04

【位置図】

事故発生場所：神奈川県相模原市南区上鶴間本町9丁目地内



【平面図】



相模原市側作業ヤード 杭打ち機の転倒事故状況

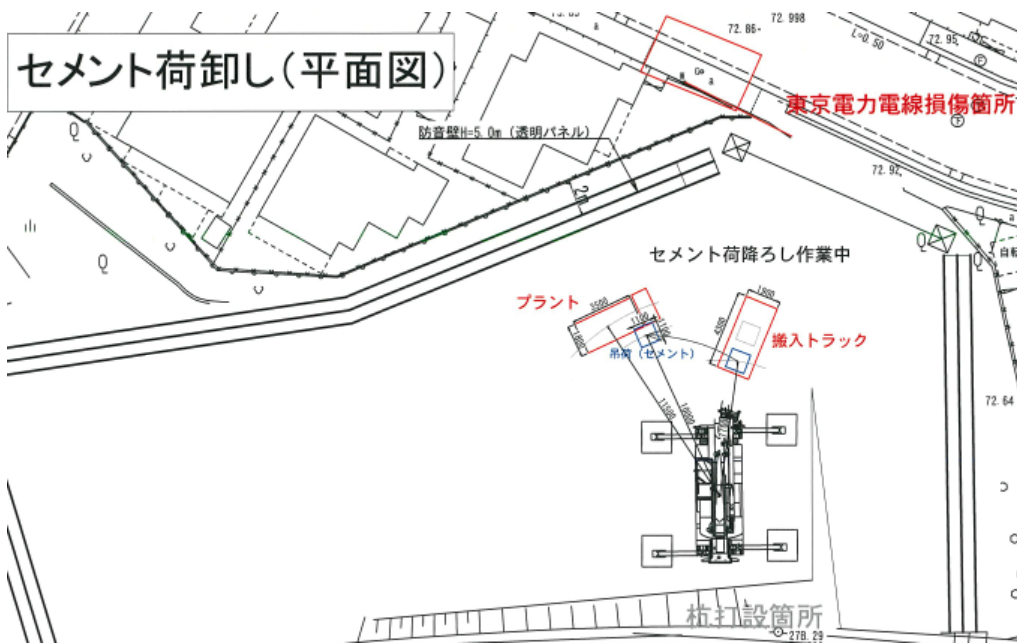


杭打ち機の事故経緯

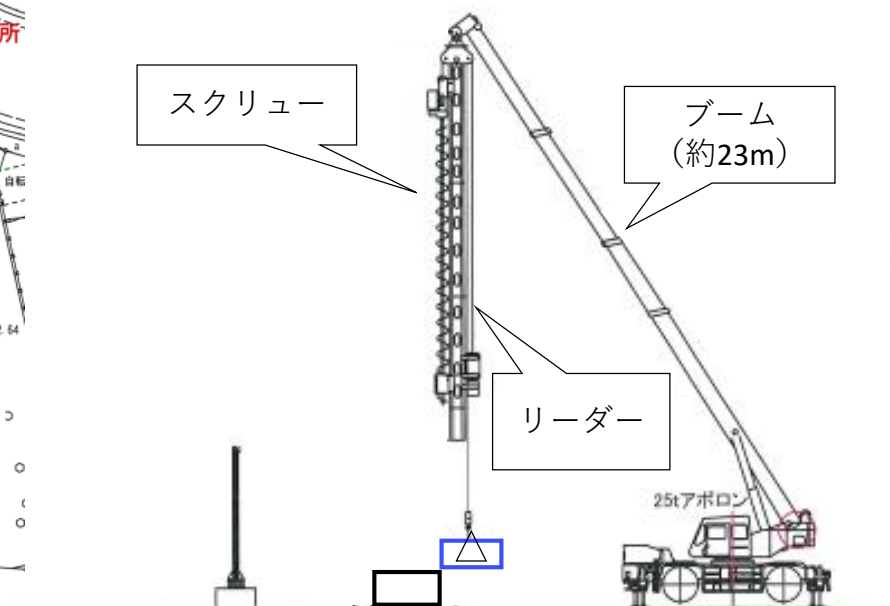
- 1 1 : 0 3 杭打ち機でのセメント（1 t）の吊り込み作業
- 1 1 : 0 4 杭打ち機転倒事故発生
東京電力の電線支障し近隣約 9 0 0 軒停電発生
- 1 1 : 2 3 道路通行止め、迂回誘導開始（相模原南警察）
- 1 2 : 0 0 現場復旧作業の開始（ヤード整備）
- 1 5 : 1 1 停電おおむね復旧（東京電力）
- 1 6 : 5 5 杭打ち機の撤去開始（クレーン車 4 台使用）
- 1 8 : 0 0 杭打ち機の撤去完了、杭打ち機の解体作業開始
東京電力本復旧作業開始
道路通行止め全面解除、片側通行開始（相模原南警察）
- 1 9 : 2 3 停電箇所の全面復旧（東京電力）
- 2 0 : 1 0 交通規制解除（相模原南警察）
- 2 1 : 0 0 杭打ち機の解体作業終了

相模原市側作業ヤード 杭打ち機の事故発生状況

転倒前



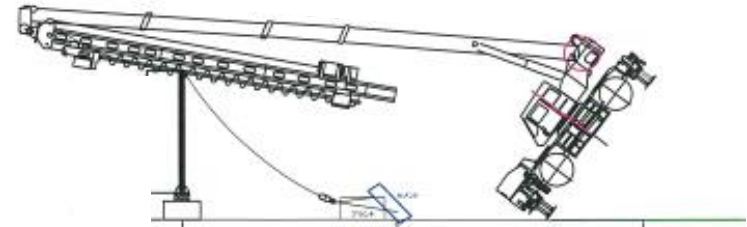
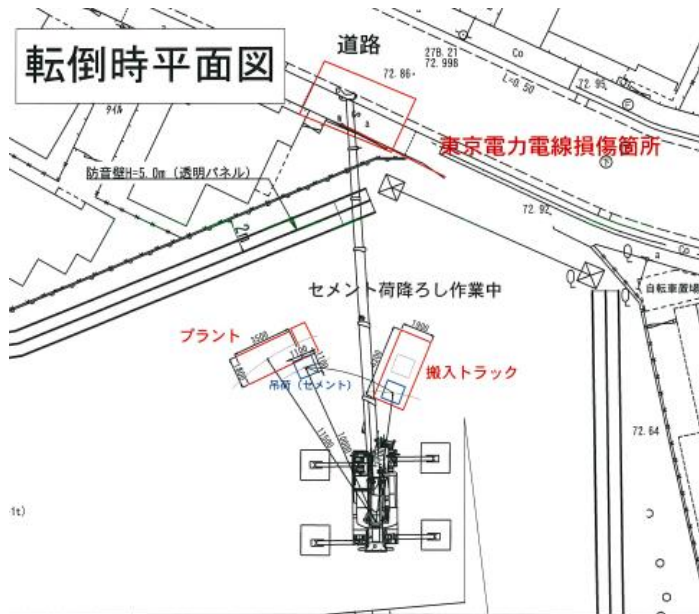
セメント荷卸し転倒前 (断面図)



相模原市側作業ヤード 杭打ち機の事故発生状況

転倒後

セメント荷卸し転倒後（断面図）



※杭打ち機にてセメント（1 t）をトラックから、計画最大作業半径を守らず、プラントに置こうとし、バランスを崩して転倒した。

2. 事故発生原因

事故発生原因

【物理的な要因】

- ・ ブームを下げながら旋回していたところ、作業半径の限界に達してしまい、ブームが止まったことにより、杭打ち機がバランスを崩して転倒した。

【人的な要因】

- ・ 作業計画書について、オペレーターへの周知徹底が不十分であった。

3. 再発防止対策

再発防止対策

【物理的な対策】

- ①杭打ち機の装置リミッターで、作業半径の上限を安全側に設定する。
- ②のぼり旗・カラーコーン・ポールにて、設定した作業半径を明示する。

再発防止対策

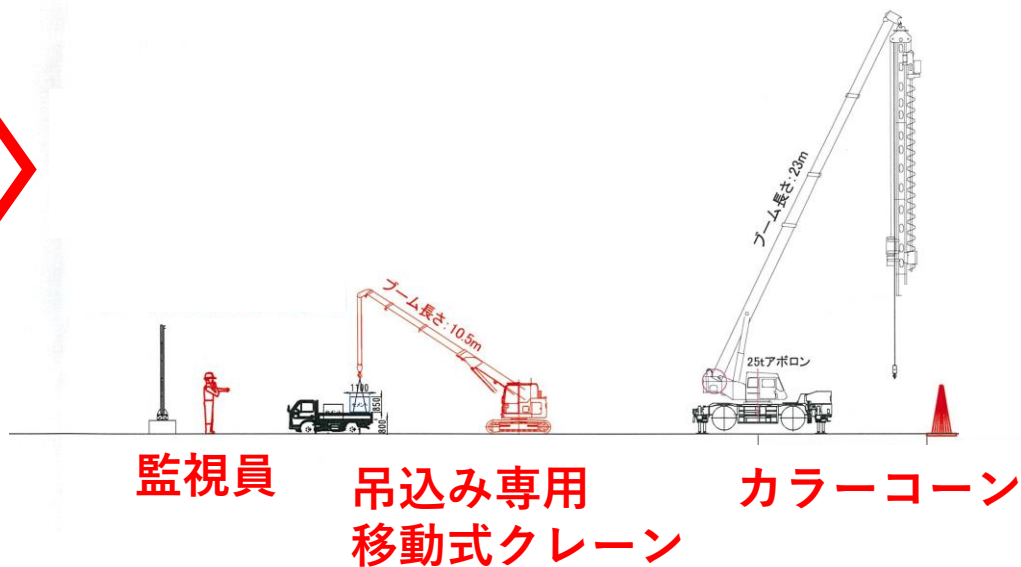
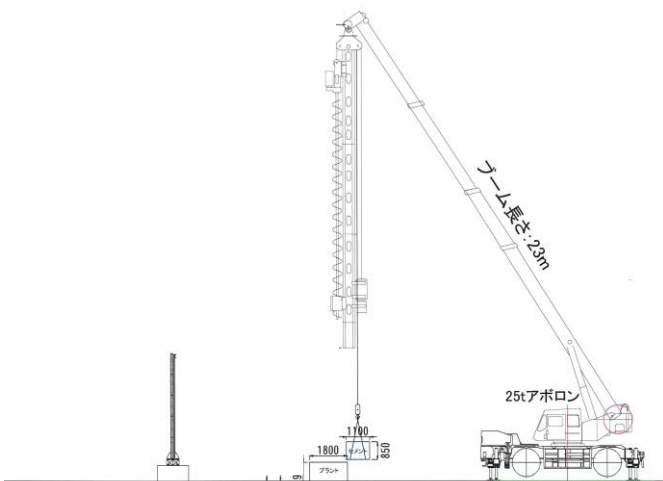
【物理的な対策】

- ③杭打ち機では吊り作業をしない。
- ④資機材吊込みには、移動式クレーンを使用する。
- ⑤架空線・民家の位置を表示する看板を設置して、注意喚起する。

再発防止対策

【物理的な対策】

再発防止対策



再発防止対策

【人的な対策】

- ①杭打ち機の作業にあたっては、
架空線・民家方向に旋回させない。
- ②ブームの操作については細心の注意
を払う。
- ③作業計画書を現地に掲示して、
作業員全員が常に意識できるように
する。

このたびは、杭打ち機の転倒事故を発生させてしまい、ご近隣の皆様には、多大なご迷惑、ご心配をおかけしてしまい、深くお詫び申し上げます。

全職員に対し、今回の事故の原因と再発防止対策を周知徹底し、今後の作業を安全に行うことができることを確認した上で、作業を行ってまいります。

〈問い合わせ先〉

○調節池の計画等に関すること

東京都南多摩東部建設事務所工事課 TEL 042-720-8676

○調節池工事に関すること

安藤ハザマ・東鉄・松尾建設共同企業体 TEL 042-850-6631

〈ホームページ〉

これまでの説明会資料などは、東京都南多摩東部建設事務所ホームページに掲載しています。

(URL: <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/nantou/kouji/kasen-seibi.html>)

工事に関する情報は、安藤ハザマ・東鉄・松尾建設共同企業体ホームページに掲載しています。

(URL: <http://wwb.jp/kanamori-tyosetsu/>)

